



柏ビレジ・ニュース

柏ビレジ自治会発行



1988年 3月26日

昭和62年度 第4号

第五回もちつき大会報告

実行委員長 手鹿 啓



が、幸い好天に恵まれ
満面ニコニコ顔でした。

幼な子が芝生にす
わって無心にもちを
類張る姿、タル酒を
静かに飲みながらそ
れを見守るお父さん、
風を引っぱって駆け
まわる子、けん玉、
羽根つきに夢中にな
る子、もちつきに飛
び入りする腕自慢の
男性(この中に近藤
前会長がおられまし
たが、ハテ翌日の足
腰の痛みは……?)
そして大人に混じっ
て小さな杵を振り上
げる子などで終日賑
わいました。

午後三時、タル酒
みかんも底をつき大
会は盛會裏に終了し
ました。

大会の進行には、
もち米をとぐ(前日)
大根おろしを作る、
せいろで米を蒸す、
つき手、こねどりす
る人、もちを丸める
人など多くの裏方さ
んに一生懸命働いて
もらいました。ここ
に紙面をお借りして
谷川工業、子供会
のお母さん方に厚く御
礼申し上げます。ま
ち米二〇〇疋、ミカ
ン二十一箱、酒四斗
その他にきな粉、お
しるこ、大根、漬物
などです。

反省(そして来年の
ために)
PR 回覧で事前に
お知らせしましたが、
なおビレジ内の要
所四〜五カ所に立看
板などでお知らせし
たらと思います。

せいろ蒸し、もち
つきの進行が遅れ気
味でしたが、これは
せいろ蒸しの能力が
小さいことに起因し
ます。来年はもう一
〜二基増やさねばと
考えます。

味 筆者が食べた
おしるこは、終りに
近かったせいが大変
薄味でした。この辺
も少々考慮したらと
思います。

柏ビレジの年間行
事の一つであるもちつ
き大会が一月十五日
(成人の日)近隣公園で
盛大に開催されました。
天気予報は午後は雨と
のご託宣で、戸崎会長
などは今日雨だったら
ワシヤ首だなどと冗談
を飛ばしておりました

会場には柏ビレッ
ジ音頭が流れる中を
家族づれで賑わい、
タル酒をお代わりす
る人、きな粉、おし
るこ、からみもちを
お代わりする人で列
を作る繁盛ぶりです

午前十一時、花野

た懸案であった老人ク
ラブが、その名も若々
しい「新樹会」として
発足しました。六十才
以上の方は、三百名を
超えています。現在
会員数は約百名です。
会員の福祉増進と親睦
をはかるだけではなく
地域の社会活動に参
加することにも目的に
掲げている新樹会が、
自治会活動をバックア
ップして頂きたいと思
います。

三、自治会創立五周年
記念行事
第二回文化祭と併せ

て、十一月二十三日記
念式典、パネル展示、
柏ビレジ音頭の披露
を行いました。あらた
めて創立当時のご苦労
を偲び、このすばらし
い環境と自治会の伝統
を守り育てて行く決意
を新たにしました。今
線塔二基が設置され、
十二月一日から放送開
始。共有施設管理組合
による衛星放送共有受
信設備も近く設置され
ることになっておりま
す。

以上述べましたこと
については、ビレジニ
ユース及び回覧等でお

一年をかえりみて

会長 戸崎 巖

昨年四月、はからず
も自治会長の重任を仰
せつかつてからはや一
年が経ちました。私ご
とときにこの大役が果
してつとまるかと内心
大いに不安を感じてお
りましたが、役員各位
の献身的なお骨折りと
会員の皆様の絶大なご
協力、更には近藤相談
役の適時適切なアドバ
イスを頂き、お蔭様で

大過なくその責を果た
すことができました。
ここに厚く御礼申し上
げます。

一年をかえりみて、
特記すべき点をいくつ
か申し上げたいと思
います。

一、自治会事務局の発
足
従来よりの懸案であ
りましたが、事務局員
に適任者を得、経費の面

二、新樹会(老人会)発
足
九月十四日、これま

二、新樹会(老人会)発
足
九月十四日、これま

二、新樹会(老人会)発
足
九月十四日、これま

二、新樹会(老人会)発
足
九月十四日、これま



第六回 定期総会予告

日程 4月17日(日)
場所 花野井小学校 体育館
時間 午後1時〜3時

